

「おばちゃんくれた“おまじない”」の授業について

2022年5月

1 はじめに

表題の授業をするということで相談を受けました。「道徳の読み物資料では主人公の心情を読み取るのではなく、資料から道徳的価値について考える。」ということをもとに授業展開を考えました。1時間の授業で出す発問は次の通りとしました。

<読み物資料>

内容の理解を深める補助発問を2～3つ

資料から道徳的価値について考える発問を1つ

<生活の振り返り>

読み物資料を踏まえて生活の振り返りから道徳的価値を考える発問を1つ

本教材では、生活の振り返りから道徳的価値を考えることは難しいと思います。

それに代わる発問(自分に引き寄せて考える発問)を考えました。

2 授業展開

(1) 教材名 おばちゃんくれた“おまじない” / (2) 主題名 働くということ

(3) 内容項目 C-(13) 勤労

(4) ねらい 働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践的意欲を育てる。

(1)～(4)は指導書より

(5) 発問内容

<資料からの発問>

発問1 p13 l 21 私はまるで売れっ子美容師のようだった。

「たくさんの時間が必要で、とてもたいへんでした」ではなく「私はまるで売れっ子美容師のようだった。」とあります。このときの私の気持ちを考えましょう。

→ ペアで交流する。全体で交流する。

※時間がたくさん必要だが、楽しい。

※人の役に立っているという思い。人に必要とされているという思い。そのことがうれしい。

発問2 p14 l 21 「本当に感謝してるわあー」とあります。おばちゃんは何に感謝しているのでしょうか。

→ ペアで交流する。全体で交流する。

追加の発問1 p14 l 20 「本当に心のコモったシャンプー」とは、どのようなシャンプーでしょうか。

※p14 l 15 余計なことはいっさい考えなかった。その人のためだけに、無心でシャンプーした。

追加の発問2 p14 l 21 「寿命まで延ばしてもらって」とは、どういうことでしょうか。

※p14 l 18 「本当ならとっくに寿命切れてんのよねー。先生に言われたわあー。『Oさんの娘さんに頭をやってもらってたから、寿命延びたんじゃないの?』ってねー。」

※p15 l 9 「あなたのおかげで、母は少しだけ欲張って生きました。」

発問3 p15 l 15 「そんな自分が好きだ」とあります。“私”は自分のどんなところが好きだと思っているのでしょうか。

→ 班で解決する。各自が道徳ノートの「考えてみよう」に自分の言葉で書く。

→ 全体で交流する。

※心の声を聞かれても困らないよう、「どうぞまた、この人に会えますように。」と願いながら仕事をする自分

※「心の声を聞かれても困らないよう」の文から、余計なことを考えずに、その人のためだけに無心に仕事をする自分

※「どうぞまた、この人に会えますように。」の文から、たくさんの人とつながりたいと思う自分

※手が荒れてゴワゴワになるほど一生懸命に仕事をしようとしている自分

<生活の振り返りからの発問>

発問4 将来、職業を選ぶとき、どんなことを考えるとよいと思いますか。

→ 班で交流してから、道徳ノート「自分に+1」に、自分の考えを書く。

→ 全体で交流する。

※ get money (お金を得る)

自分が楽しくその仕事ができる(仕事が楽しい)

自分の仕事が他の人の役に立つ(やりがい、生きがい)

5 おわりに

ぜひ実践していただき、成果と課題を共有したいものです。